

Panasonic

Digital Video Interface Board

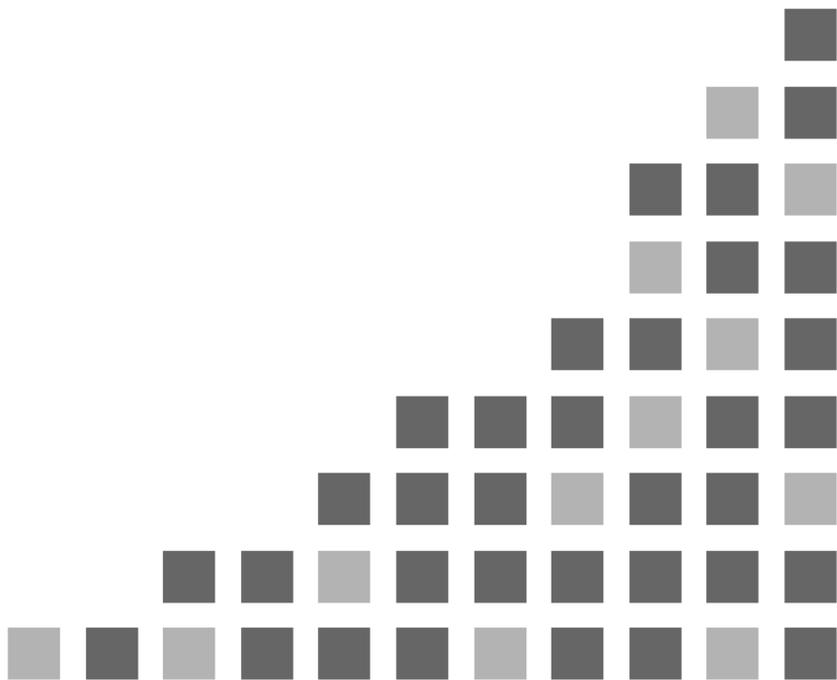
AJ-**YAD250**P

Operating Instructions

ENGLISH

FRANÇAIS

日本語



ご注意

- 本製品をぬれた手で触れないでください。
- 本製品を落としたり、強い衝撃を加えないでください。
- 本製品を改造しないでください。

故障を起こす原因となります。

AJ-YAD250P は、デジタル VTR : AJ-D250 専用のデジタルビデオインターフェースボードです。AJ-D230 や AJ-D230H には使用できません。

AJ-D250 への取り付けは、お買い上げの販売店にご相談ください。

対応モデル

デジタル VTR : AJ-D250

特長

AJ-YAD250P は、AJ-D250 専用のデジタルビデオインターフェースボードです。

AJ-YAD250P を AJ-D250 に装着することにより、AJ-D250 間の AV 信号やタイムコードを、デジタルで伝送できる環境を実現させます。(IEEE1394-1995 規格に準拠)
また、RS-232C 端子 (9 ピン) を標準装備しています。
付属の 9 ピン/25 ピン変換コネクタを用いて RS-232C の制御も可能です。

目次

ご注意	J-1
対応モデル	J-1
特長	J-1
定格	J-3
RS-232C ハードウェア仕様	J-4
ソフトウェアバージョンの確認	J-5
AJ-D250 への取り付け	J-6
機器の接続	J-11
AJ-D250 の設定	J-14
スーパーインポーズ画面	J-15
AJ-D250 のセットアップメニュー	J-16
AJ-D250 の VTR モードと入出力状態	J-19
RS-232C	J-23
エラーメッセージ	J-29

定 格

■ デジタルビデオインターフェイスボード

外形寸法：157 (幅) × 105 (高さ) × 26 (奥行き) mm

重 量：138 g

消費電力：2 W

● 同梱品

表示ラベル

9 ピン/25 ピン変換コネクタ—

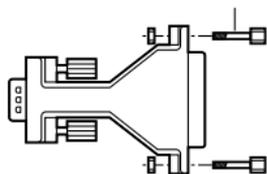
六角ネジ (メートルネジ用)

六角ネジの運用について

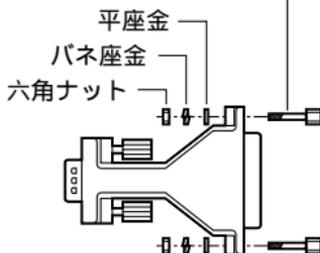
付属の 9 ピン/25 ピン変換コネクタには、インチネジ用の六角ネジが装着されています。

接続する機器に、メートルネジが使用されている場合は、同梱されているメートルネジ用の六角ネジと交換してください。

六角ネジ (インチネジ用)



六角ネジ (メートルネジ用)



RS-232C ハードウェア仕様

外部インターフェイス仕様

コネクタ :

D-SUB、9 ピン、DCE 仕様 (ストレートケーブル対応)

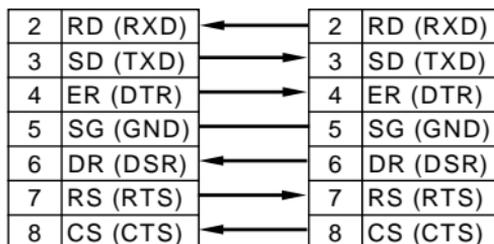
ピン番号	信号	内 容
2	RD (RXD)	受信データ
3	SD (TXD)	送信データ
4	ER (DTR)	データ端末レディ
5	SG (GND)	信号用接地
6	DR (DSR)	データ・セット・レディ
7	RS (RTS)	送信要求
8	CS (CTS)	送信可

結線例

パソコン側

(D-SUB, 9 ピン)

VTR 側



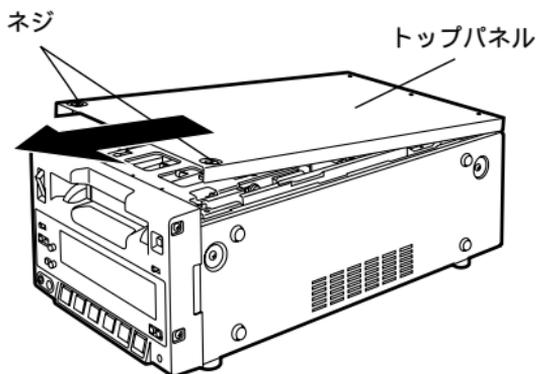
RS-232C に関するその他の仕様は、AJ-D250 の取扱説明書をご覧ください。

AJ-D250 への取り付け

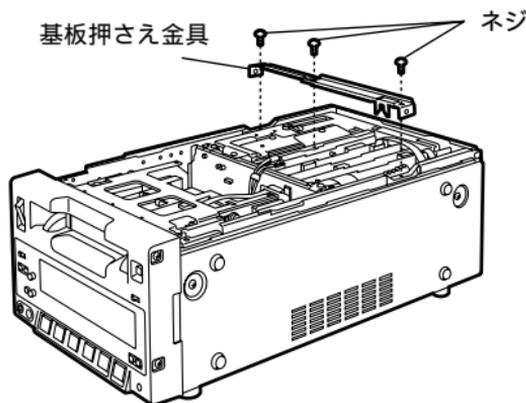
AJ-YAD250P を使用するには、AJ-D250 への取り付けが必要です。次の手順で取り付けてください。

- 必ず AJ-D250 の電源コードを抜いてから行ってください。

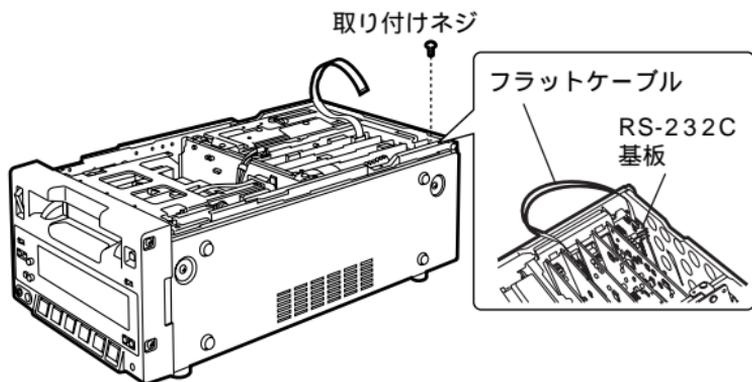
1. AJ-D250 天面のネジ 2 本を外し、トップパネルを前面パネル側にスライドさせて外します。



2. ネジ 3 本を外し、基板押さえ金具を外します。



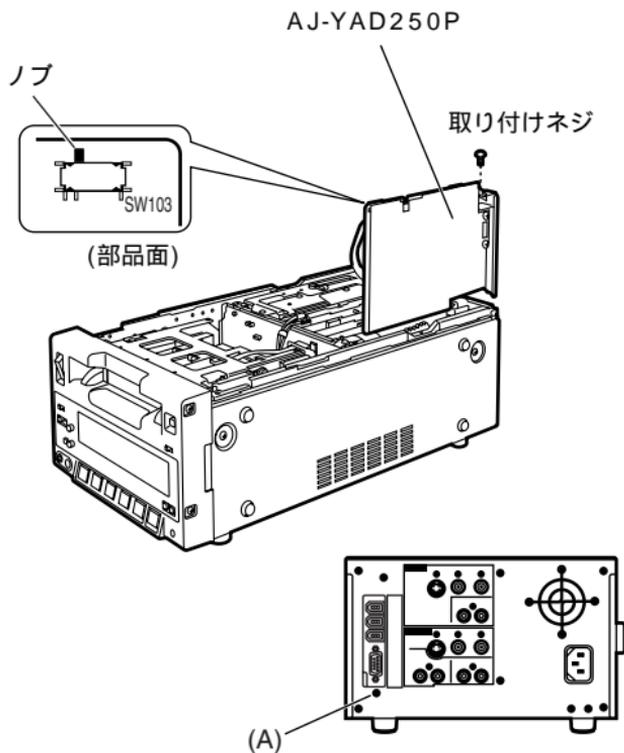
3. RS-232C 基板のコネクター (P6001) からフラットケーブルを抜き、取り付けネジ 1 本を外して、RS-232C 基板を外します。



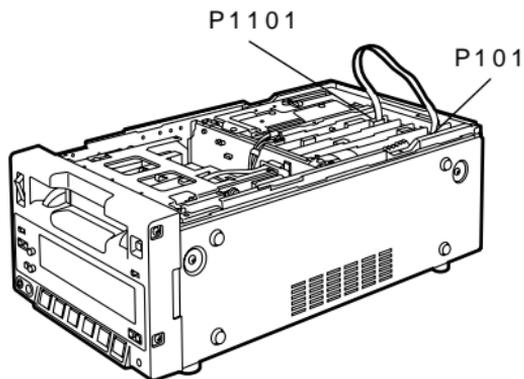
4. RS-232C 基板の代わりに AJ-YAD250P を差し込み、ねじ止めします。

< ノート >

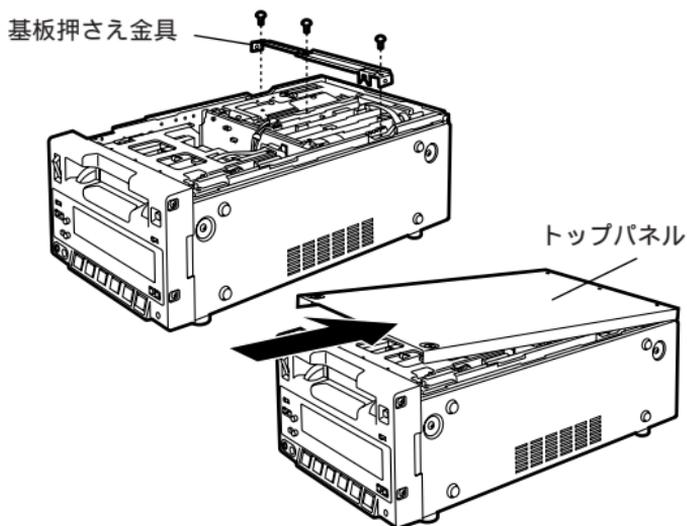
- AJ-YAD250P を差し込むときに、SW103 に触れてノブの位置を変えないように注意してください。
- AJ-YAD250P が差し込みにくい場合は、後面パネルのネジ (A) をゆるめて差し込んでください。取り付け後は、必ずネジ (A) を締めてください。



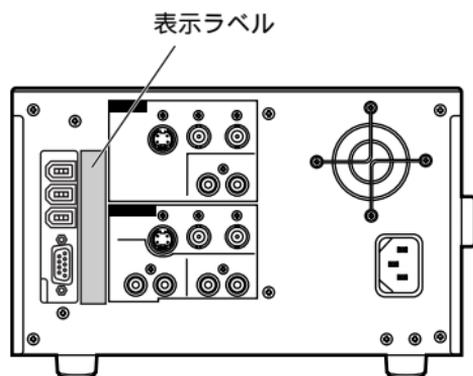
5. AV SYSCON 基板のコンネクター (P1101) からのフラットケーブルを、AJ-YAD250P のコンネクター (P101) に接続します。



6. 基板押さえ金具を取り付け、トップパネルを取り付けます。
(必ず、ネジで確実に取り付けてください。)



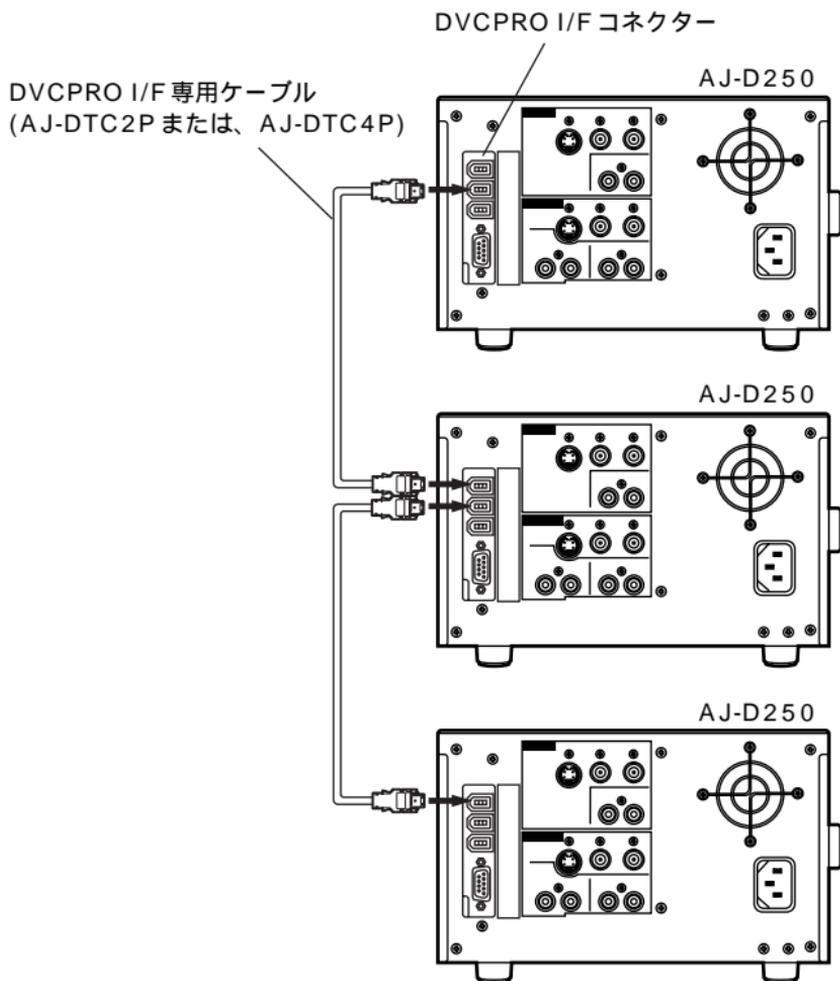
7. AJ-YAD250P に同梱されている表示ラベルを、後面パネルに添付してください。



機器の接続

DVCPRO I/F 専用ケーブル (AJ-DTC2P または、AJ-DTC4P) で AJ-D250 を接続します。

(DVCPRO I/F コネクターの入出力は、双方向です。入力側と出力側の区別はありません。)



機器の接続

< ノート >

- DVCPRO I/F 専用ケーブル (AJ-DTC2P または、AJ-DTC4P) で接続してください。
- ループ接続はしないでください。正常に動作しません。
- AJ-D250 の接続は、最大 3 台まで接続可能です。
- 接続された機器の電源 ON/OFF および、I/F ケーブルの抜き差しなどで、AV 信号が乱れることがあります。
- 入力信号の切り替え時やモード移行の際に、システムが安定するまで数秒かかることがあります。システムが安定した後に、記録動作を行ってください。
- セットアップメニュー No. 807 DIF NSTD IN が「ON」に設定されているときには、アナログビデオ入力 VHS 等のノンスタンダード信号の場合、DVCPRO I/F で接続された受信側の映像や音声が悪化したり、出力されないことがあります。
- DVCPRO I/F 入力での記録時は、フロントパネルの音量記録レベル調整ボリュームが動作しません。
- DVCPRO I/F 入力での記録時は、キャプスタンロックモードが 2F モードに固定されます。セットアップメニュー No. 109 CAP LOCK の設定を変更しても、4F モードにはなりません。
- 民生 DV フォーマットは入力できません。

入力フォーマット		記録テープフォーマット
DVCPRO		➡ DVCPRO
DV、 DVCAM	48kHz/16bit/2ch/ ロックオーディオ信号	➡ DVCPRO
	48kHz/16bit/2ch/ ロックオーディオ信号以外	➡ 記録不可

機器の接続

< ノート >

- 民生 DV フォーマットや DVCAM フォーマットのテープを AJ-D250 で再生した場合、DVCPRO I/F 出力は DV フォーマットになります。

送信側のセットアップメニュー No. 801 「DIF TYPE」の設定により、出力フォーマットが変わります。(ページ J-17 参照)

再生テープフォーマット		出力フォーマット (DVCPRO)
DVCPRO	➡	DVCPRO
DV、DVCAM	➡	DV

再生テープフォーマット		出力フォーマット (DV)
DVCPRO	➡	DV
DV、DVCAM	➡	DV

- AJ-A250 (リモートコントローラー) で、AJ-D250 を制御する場合、セットアップメニュー NO. 208 REMOTE SEL の設定を「RS232C」に設定してください。(ページ J-16 参照)
- AJ-A250 (リモートコントローラー) で、AJ-D250 を記録側 VTR として制御する場合、DVCPRO I/F 入力によるインサート編集はできません。(INPUT SELECT スイッチが OPTION の位置の場合、RS-232C の EIN コマンドと EAD コマンドが使用できません。) また、アSEMBル編集時のプレビュー機能も使用できません。プレビューを実行すると、IN 点付近の画像が静止し、エラーが発生します。(INPUT SELECT スイッチが OPTION の位置の場合、RS-232C の IEV コマンドが使用できません。) エラー発生時には、スーパーインポーズ画面とフロントパネルにエラーが表示されます。(ページ J-29 参照)

機器の接続

< ノート >

- AJ-A250 (リモートコントローラー) の制御で、アナログビデオ入力信号を編集した場合、オーディオインサートポーズを行ったときにビデオ出力映像が乱れることがあります。本体側テープへの記録には問題ありません。

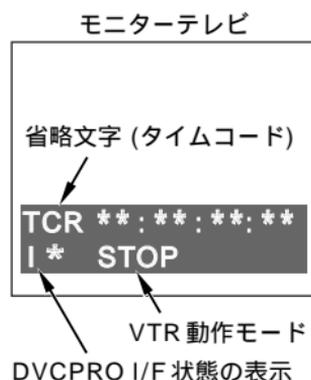
AJ-D250 の設定

1. 2 台以上の AJ-D250 を接続する場合、受信側となる AJ-D250 の INPUT SELECT スイッチ (フロントパネル) を「OPTION」の位置にします。
2. 送信側と受信側それぞれの AJ-D250 のセットアップメニューを開きます。
(フロントパネルの LOCAL/MENU/REMOTE スイッチを「MENU」にします。)
3. 送信側のセットアップメニュー No. 803 「DIF OUT CH」と、受信側のセットアップメニュー No. 802 「DIF IN CH」のチャンネル設定が、一致していることを確認してください。一致していない場合は、チャンネル設定を合わせてください。

スーパーインポーズ画面

セットアップメニュー項目「DISPLAY SEL」が「T&STA」または「T&S&R」に設定されている場合、MONITOR OUT 端子接続されているモニターテレビに表示されるスーパーインポーズ画面は、下記のようになりません。

「T&STA」の表示例



表示	DVCPRO I/F 状態
I	DVCPRO 信号受信
I* (*点滅)	受信状態だが、パケットが存在しない。または、その他の問題がある。
O	DVCPRO 信号送信
O* (*点滅)	DV 信号送信
O* (*点滅)	送信状態だが、送信できない。
表示無し	停止状態

AJ-D250 のセットアップメニュー

AJ-YAD250P を AJ-D250 へ装着することにより、セットアップメニューが次のように変わります。

項 目		設 定 値		設 定 内 容
No.	スーパー表示	No.	スーパー表示	
208	REMOTE SEL	<u>0000</u>	<u>1394</u>	外部コントロールを設定します。 0: DVCPRO I/F の AV/C コマンドでコントロールする。 1: RS-232C (9pin, DSUB コネクター) でコントロールする。 < ノート > ● 1394 設定で外部よりコントロールするときは、メニュー項目 No.204 ACK RETURN の設定を必ず ON (0001) にしてください。 ● REMOTE SEL の設定変更は、設定後に電源を OFF にし、再度電源を ON した時点より有効になります。
		0001	RS232C	
506	TC MODE	0000	P-REC	タイムコードのモードを設定します。 0: タイムコードジェネレーターをレックランで使用する。 1: タイムコードジェネレーターをフリーランで使用する。 2: タイムコードジェネレーターを内部リジェネモードで使用する。 3: INPUT SELECT スイッチが LINE/S-VIDEO のときは VITC が選択され、OPTION のときは DVCPRO I/F のタイムコード入力を選択される。
		0001	P-FREE	
		<u>0002</u>	<u>I-REG</u>	
		0003	EXT-TC	

_____ は、工場出荷モードです。

AJ-D250 のセットアップメニュー

項 目		設 定 値		設 定 内 容
No.	スーパー表示	No.	スーパー表示	
800	DIF SPEED	0000 0001	S100 S200	DVCPRO I/F の送信速度を設定します。 0: 100 M bps 1: 200 M bps
801	DIF TYPE	0000 0001	DVCPRO DV	DVCPRO I/F の送信フォーマットを設定します。 0: DVCPRO フォーマット 1: DV フォーマット
802	DIF IN CH	0000 : 0063	0 : 63	DVCPRO I/F の入力チャンネルを設定します。(ページ J-14 参照)
803	DIF OUT CH	0000 : 0063	0 : 63	DVCPRO I/F の出力チャンネルを設定します。(ページ J-14 参照)
805	DIF REC SEL	0000 0001	ERASE STOP	入力データが記録不可能なときのモードを設定します。 0: ERASE (全データ消去) する。 1: 記録をストップする。 < ノート > ● ERASE (全データ消去) の実行中は、フロントパネルに “ E-02 ” が表示されます。 ● 民生 DV 信号の場合、記録できません。

_____ は、工場出荷モードです。

AJ-D250 のセットアップメニュー

項 目		設 定 値		設 定 内 容
No.	スーパー表示	No.	スーパー表示	
806	DIF CONFIG	<u>0000</u> : 0255	<u>DFLT</u> : 255	拡張システム用のメニューです。 通常は、DFLT でご使用ください。 詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。
807	DIF NSTD IN	<u>0000</u> 0001	<u>OFF</u> ON	INPUT SELECT スイッチが「LINE」または、「S-VIDEO」の位置のときに、入力されたアナログ信号がノンスタンダード信号の場合、DVCPRO I/F への出力を設定します。 0: ノンスタンダード信号を DVCPRO I/F へ出力しない。 <ノート> INPUT SELECT スイッチが「S-VIDEO」の位置のときは、入力信号がノンスタンダード信号以外の場合でも、DVCPRO I/F へ出力しません。 1: 入力された信号を DVCPRO I/F へ出力する。
808	DIF AUD SEL	<u>0000</u> 0001	<u>DIF</u> ANA	INPUT SELECT スイッチが「OPTION」の位置のときに、選択する AUDIO 入力信号を設定します。 0: DVCPRO I/F からの AUDIO 入力信号を選択します。 1: DVCPRO I/F 以外 (アナログ) の AUDIO 入力信号を選択します。

_____ は、工場出荷モードです。

AJ-D250 の VTR モードと入出力状態

VTRモード	INPUT SELECT スイッチ (フロントパネル)	S/F/R EE SEL (セットアップメニュー No. 102)	入力信号状態
STOP	LINE/S-VIDEO	EE	正常な信号 信号無し
		TAPE	状況に依存しない
	OPTION	状況に依存しない	正常な信号 信号無し
FF REW	LINE/S-VIDEO	EE	正常な信号 信号無し
		TAPE	状況に依存しない
	OPTION	状況に依存しない	状況に依存しない
STANDBY OFF	LINE/S-VIDEO	EE	正常な信号 信号無し
		TAPE	状況に依存しない
	OPTION	状況に依存しない	正常な信号 信号無し
PLAY/PAUSE コマ送り SEARCH	状況に依存しない	状況に依存しない	状況に依存しない
REC/PAUSE	LINE/S-VIDEO	状況に依存しない	正常な信号 信号無し
	OPTION	状況に依存しない	正常な信号 信号無し
EJECT	LINE/S-VIDEO	状況に依存しない	正常な信号 信号無し
	OPTION	状況に依存しない	正常な信号 信号無し

AJ-YAD250P を AJ-D250 に装着することにより、AJ-D250 のメニューやモードの一部が、装着前とは異なる表示や機能動作になる場合があります。

DVCPRO I/F モード	VIDEO OUT MONITOR OUT	AUDIO OUT HEADPHONE
Output EE (LINE/S-VIDEO) *	EE (LINE/S-VIDEO)	EE (AUDIO IN)
出力停止	ブラック	出力無し
出力 TAPE	TAPE	出力無し
入力	EE (DVCPRO I/F)	EE (DVCPRO I/F)
入力停止	ブラック	出力無し
出力 TAPE	EE (LINE/S-VIDEO)	EE (AUDIO IN)
出力 TAPE	ブラック	出力無し
出力 TAPE	TAPE	TAPE (CUE)
出力 TAPE	TAPE	TAPE (CUE)
Output EE (LINE/S-VIDEO) *	EE (LINE/S-VIDEO)	EE (AUDIO IN)
出力停止	ブラック	出力無し
出力停止	ブラック	出力無し
入力	EE (DVCPRO I/F)	EE (DVCPRO I/F)
入力停止	ブラック	出力無し
出力 TAPE	TAPE	TAPE
Output EE (LINE/S-VIDEO) *	EE (LINE/S-VIDEO)	EE (AUDIO IN)
出力停止	ブラック	出力無し
入力	EE (DVCPRO I/F)	EE (DVCPRO I/F)
入力停止	ブラック	出力無し
Output EE (LINE/S-VIDEO) *	EE (LINE/S-VIDEO)	EE (AUDIO IN)
出力停止	ブラック	出力無し
入力	EE (DVCPRO I/F)	EE (DVCPRO I/F)
入力停止	ブラック	出力無し

< ノート >

* : S-VIDEO 信号の出力は、セットアップメニュー No. 807 DIF NSTD IN が「OFF」に設定されているときには、DVCPRO I/F に出力されません。

AJ-D250 の VTR モードと入出力状態

VTRモード	INPUT SELECT スイッチ (フロントパネル)	S/F/R EE SEL (セットアップメニュー No. 102)	入力信号状態
V Insert	LINE/S-VIDEO	状況に依存しない	正常な信号 信号無し
	OPTION の場合、ビデオインサートモードを受け付けません。		
A Insert	LINE/S-VIDEO	状況に依存しない	正常な信号 信号無し
	OPTION の場合、オーディオインサートモードを受け付けません。		
AV Insert	LINE/S-VIDEO	状況に依存しない	正常な信号 信号無し
	OPTION の場合、オーディオ/ビデオインサートモードを受け付けません。		

AJ-YAD250P を AJ-D250 に装着することにより、AJ-D250 のメニューやモードの一部が、装着前とは異なる表示や機能動作になる場合があります。

	DVCPRO I/F モード	VIDEO OUT MONITOR OUT	AUDIO OUT HEADPHONE
	出力停止	EE (LINE/S-VIDEO)	TAPE
	出力停止	ブラック	TAPE
	出力停止	TAPE	EE (AUDIO IN)
	出力停止	TAPE	EE (AUDIO IN)
	出力停止	EE (LINE/S-VIDEO)	EE (AUDIO IN)
	出力停止	ブラック	EE (AUDIO IN)

RS-232C

AJ-YAD250P を AJ-D250 へ装着することにより、RS-232C のコマンドが次のように変わります。

コマンド内容のノートに追加される内容

■ 編集 (Edit) 制御コマンド
(AJ-D250 取扱説明書：54 ページ)

パソコンの送信データ	VTR から応答して くる返信データ	コマンドの内容
[STX] EAD:m [ETX] パラメータ m = 0: CH1 & CH2 1: CH1 2: CH2 パラメータなし: CH1 & CH2	[STX] EAD [ETX]	VTR を AUDIO INSERT PAUSE モードにします。 VTR が VIDEO INSERT PAUSE モードのときは、AUDIO VIDEO INSERT PAUSE モードになります。 VTR が REC INHIBIT のときは、VTR からエラーコード ER001 が返信され、STOP モードになります。 < ノート > ● VTR が PLAY PAUSE モードと STILL モードのときに、受け付け可能です。 ● INPUT SELECT スイッチが「OPTION」の位置のときは、受け付けません。

追加内容 →

RS-232C

コマンド内容のノートに追加される内容

- 編集 (Edit) 制御コマンド
(AJ-D250 取扱説明書：54 ページ)

パソコンの送信データ	VTRから応答して くる返信データ	コマンドの内容
[STX] EIN [ETX]	[STX] EIN [ETX]	VTRを VIDEO INSERT PAUSEモードにします。 VTRが AUDIO INSERT PAUSEモードのときは、AUDIO VIDEO INSERT PAUSEモードになります。 VTRが REC INHIBITのときは、VTRからエラーコード ER001が返信され、STOPモードになります。 <ノート> ● VTRがPLAY PAUSEモードとSTILLモードのときに、受け付け可能です。 ● INPUT SELECTスイッチが「OPTION」の位置のときは、受け付けません。

追加内容 →

RS-232C

コマンド内容のノートに追加される内容

■ 入出力 (Input/Output) 制御コマンド
(AJ-D250 取扱説明書：55 ページ)

パソコンの送信データ	VTR から応答して くる返信データ	コマンドの内容						
[STX] IEV:data [ETX] パラメータ data = m1m2 m1 = 0 ~ F: BIT7 ~ BIT4 のデータの指定 m2 = 0 ~ F: BIT3 ~ BIT0 のデータの指定	[STX] IEV [ETX]	強制的に E-E (Electric modulation to Electric play back) 出力への切り替えを行います。 画像の出力状態が V-V (VTR to VTR recording) 出力の場合、強制的に E-E 出力に切り替えます。 IEV:00 により、強制 E-E 出力が解除され、通常の状態に戻ります。 <ノート> ● 検索制御コマンドの処理中は、受け付けません。 ● INPUT SELECT スイッチが「OPTION」の位置のときは、受け付けません。						
	追加内容 →							
パラメータ	m1 (16 進表示)				m2 (16 進表示)			
対応 BIT	BIT 7	BIT 6	BIT 5	BIT 4	BIT3	BIT2	BIT1	BIT0
切り替えデータ	0	0	0	0	AUDIO CH1	AUDIO CH2	VIDEO	TC

RS-232C

パソコン送信データのパラメータに追加される内容

■ 問い合わせ (Question) 制御コマンド
(AJ-D250 取扱説明書：65 ページ)

パソコンの送信データ	VTR から応答して くる返信データ	コマンドの内容
[STX] QRV:m [ETX] パラメータ m = A: AV SYSTEM CONTROL の ROM バージョン S: SUB CODE マイ コンのバージョン C: CYLINDER SERVO の ROM バージョン R: REEL SERVO の ROM バージョン I: INTERFACE の ROM バージョン D: DIGITAL VIDEO INTERFACE BOARD の ROM バージョン パラメータなし: INTERFACE の ROM バージョン	[STX] VERdata [ETX] data = d1d2.d3d4- d5d6-d7.d8d9 d1 ~ d9: ソフトウェアの バージョン	各マイコンに使用されているソフトウェアのバージョンを問い合わせます。
	← 追加内容	

RS-232C

新たに追加されるコマンド

パソコンの送信データ	VTR から応答してくる返信データ	コマンドの内容
[STX] RPS:m [ETX] パラメータ m = 1: 100 Mbps 2: 200 Mbps	[STX] RPS [ETX]	DVCPRO I/F の送信速度を設定します。
[STX] RPI:data [ETX] パラメータ data = 0x00 ~ 0x3F (入力チャンネル)	[STX] RPI [ETX]	DVCPRO I/F の入力チャンネルを設定します。
[STX] RPO:data [ETX] パラメータ data = 0x00 ~ 0x3F (出力チャンネル)	[STX] RPO [ETX]	DVCPRO I/F の出力チャンネルを設定します。
[STX] ADR:m [ETX] パラメータ m = S: STOP E: ERASE	[STX] ADR [ETX]	DVCPRO I/F への入力データが記録不可能なときのモードを設定します。
[STX] RPK:data [ETX] パラメータ data = 0x00 ~ 0xFF (コンフィグ番号)	[STX] RPK [ETX]	拡張システム用の設定コマンドです。 詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。
[STX] RPN:m [ETX] パラメータ m = N: ON F: OFF	[STX] RPN [ETX]	入力されたアナログ信号がノンスタンダード信号の場合の、DVCPRO I/F への出力を設定します。

RS-232C

新たに追加されるコマンド

パソコンの送信データ	VTRから応答して くる返信データ	コマンドの内容
[STX] QRP [ETX]	[STX] RPSm [ETX] パラメータ m = 1: 100 Mbps 2: 200 Mbps	DVCPRO I/Fの送信速度を問い 合わせます。
[STX] QRI [ETX]	[STX] RPIdata [ETX] パラメータ data = 0x00 ~ 0x3F (入力チャンネル)	DVCPRO I/Fの入力チャンネル を問い合わせます。
[STX] QRO [ETX]	[STX] RPOdata [ETX] パラメータ data = 0x00 ~ 0x3F (出力チャンネル)	DVCPRO I/Fの出力チャンネル を問い合わせます。
[STX] QAR [ETX]	[STX] ADRm [ETX] パラメータ m = S: STOP E: ERASE	DVCPRO I/Fへの入力データが 記録不可能なときのモードを 問い合わせます。
[STX] QRK [ETX]	[STX] RPKdata [ETX] パラメータ data = 0x00 ~ 0xFF (コンフィグ番号)	拡張システム用の問い合わせ コマンドです。
[STX] QRN [ETX]	[STX] RPNm [ETX] パラメータ m = N: ON F: OFF	入力されたアナログ信号がノ ンスタンダード信号の場合の、 DVCPRO I/Fへの出力を問い 合わせます。

エラーメッセージ

AJ-YAD250P を AJ-D250 へ装着することにより、下記のエラーメッセージが追加されます。

エラー番号	内 容
E-02	ERASE (全データ消去) の実行中、フロントパネルに表示されます。また、モニター画面の 1 行目 (カウンター値表示部) に “E” が表示されます。 セットアップメニュー No. 001 DISPLAY SEL が「T&S&R」に設定されているときは、スーパーインポーズ画面の 3 行目 (テープ残量表示部) に “ERASE” が表示され、カウンター値には「---:--:--:--」が表示されます。
E-19	INPUT SELECT スイッチが「OPTION」の位置に設定され、PLAY 中に IEV コマンドを実行したときや、PLAY PAUSE か SEARCH 0 倍速モードのときに EIN コマンドや EAD コマンドを実行したときに、フロントパネルに 5 秒間表示されます。 また、モニター画面の 1 行目 (カウンター値表示部) に “I” が表示されます。 セットアップメニュー No. 001 DISPLAY SEL が「T&S&R」に設定されているときは、スーパーインポーズ画面の 3 行目 (テープ残量表示部) に “INVALID PREVIEW” や “INSERT INVALID” が表示されます。

Panasonic

PANASONIC BROADCAST & DIGITAL SYSTEMS COMPANY
DIVISION OF MATSUSHITA ELECTRIC CORPORATION OF AMERICA

Executive Office:

3330 Cahuenga Blvd W., Los Angeles, CA 90068 (323) 436-3500

EASTERN ZONE:

One Panasonic Way 4E-7, Secaucus, NJ 07094 (201) 348-7621

Mid-Atlantic/New England:

One Panasonic Way 4E-7, Secaucus, NJ 07094 (201) 348-7621

Southeast Region:

1225 Northbrook Parkway, Ste 1-160, Suwanee, GA 30024 (770) 338-6835

Central Region:

1707 N Randall Road E1-C-1, Elgin, IL 60123 (847) 468-5200

WESTERN ZONE:

3330 Cahuenga Blvd W., Los Angeles, CA 90068 (323) 436-3500

Dallas Region:

6226 Abington Way, Houston, TX 77008 (713) 802-2726

No. CA/Northwest Region:

5870 Stoneridge, #3, Pleasanton, CA 94588 (925) 416-5108

Government Marketing Department:

52 West Gude Drive, Rockville, MD 20850 (301) 738-3840

PARTS INFORMATION & ORDERING:

9:00 a.m. – 5:00 p.m. (EST) (800) 334-4881/24 Hr. Fax (800) 334-4880

TECHNICAL SUPPORT:

Emergency 24 Hour Parts & Service (800) 222-0741

TRAINING INFORMATION:

Digital System Products - (201) 392-6852

Panasonic Canada Inc.

5770 Ambler Drive, Mississauga, Ontario L4W 2T3 (905) 624-5010

Panasonic de Mexico S.A. de C.V.

Av angel Urraza Num. 1209 Col. de Valle 03100 Mexico, D.F. (52) 1 951 2127

松下電器産業株式会社 放送システム事業部

☎ 571-8503 大阪府門真市松葉町2番15号 ☎ (06) 6901-1161

Printed in Japan
VQT8710-1

S0200W2050 □